

審査基準

1 審査方法

- ・審査点（100点満点）とする
- ・各審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、得点の多い順に委託候補者として選定する。
- ・総合点と同じ場合は、審査委員の多数決により順位を決定する。
- ・上記にかかわらず、次のいずれかに該当する提案者は、委託候補者としない。
 - 1) 審査員の3名以上が、いずれかの評価項目で0点を付けた提案者
 - 2) 審査員の3名以上で、審査点の合計が50点に満たなかった提案者

2 企画提案評価基準表

評価内容	項目	評価基準	配点
業務遂行 能力	類似事業の実績	事業の確実かつ効果的な実施が期待できる十分な実績や豊富な知識を有しているか。	10
	業務実施体制	事業の確実かつ効果的な実施が期待できる適切な人員体制が組まれているか。	10
提案内容	業務実施スケジュール	実施スケジュールは効果的かつ現実性があるものとなっているか。	10
	プロジェクト全体の方向性・ 構想力	○本業務の目的（郡内織物の認知度・ブランド力向上）を的確に理解しているか。 ○事業全体の狙い、コンセプト、到達点が明確に示されているか。 ○産地の課題や現状を踏まえた上で、将来性や発展性が論理的に構想されているか。 ○各業務が一貫した方向性のもとに整理されているか。	10
	若手デザイナーとの協働に 関する企画力	○若手デザイナーとの協働を通じて創出し得る郡内織物産地の可能性について、体系的に検討・設計されているか。 ○本事業の目的に沿った有効な若手デザイナーが提案されているか。 ○複数名（3名以上）のデザイナーそれぞれの役割や位置づけが整理されているか。 ○招聘から滞在制作、制作後の展開までの流れが具	10

		<p>体的かつ現実的か。</p> <p>○若手デザイナーが郡内織物を深く理解するためのインプット内容・時間が適切に計画されているか。</p> <p>○次年度以降の展示・発表につながる成果が期待できるか。</p>	
	海外有名ファッション・デザイン教育機関との連携構想	<p>○海外教育機関との協働を通じて創出し得る郡内織物産地の可能性について、体系的に検討・設計されているか。</p> <p>○スタディーツアーの内容・狙いが明確で、講座開設や学生招聘の機運醸成が期待できるか。</p> <p>○招聘する教育機関（2校以上）の選定理由が妥当か。</p>	10
	海外教育機関における講座開設に向けた実現性	<p>○郡内織物講座の内容・進め方が具体的かつ実現可能であるか。</p> <p>○現地での運営体制（同行、サポート、調整）が適切に計画されているか。</p> <p>○産地関係者の関与が効果的に組み込まれているか。</p> <p>○講座実施後のアフターフォローが十分に考えられているか。</p>	10
	フォーラム企画・運営力	<p>○フォーラムのコンセプト・目的が明確か。</p> <p>○多様な関係者を巻き込む構成となっているか。</p> <p>○開催方法・参加者の設定が効果的で、事業周知や産地の可能性発信につながるか。</p>	10
	情報発信力 (メディア・オウンドメディア)	<p>○メディアプロモートの手法が目的に合致しているか。</p> <p>○オウンドメディア（Instagram等）の運営方針・発信内容が具体的か。</p> <p>○国内外への波及効果が期待できる情報発信となっているか。</p>	10
価格点	見積価格	積算の根拠や委託費の総額は妥当か。	10
合計			100